

水稻空中散布専用・直播同時土中処理専用殺菌剤

オリゼメート[®]粒剤20

プロベナゾール…………… 20.0%
鋳物質微粉等…………… 80.0%

農林水産省登録 第16018号

毒性 普通物 有効年限 4年 包装 20kg × 1袋

●特長

1. 有人ヘリコプター及び無人ヘリコプター散布用として開発された専用剤です。
2. 10a当たり1kg散布で優れた効果を発揮します。
3. 空中散布だけでなく、直播種同時土中処理もできます。

●適用病害および使用方法

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病	1kg/10a	は種時	1回	は種同時施薬機を用いて土中施用する	2回以内 (移植時までの処理は1回以内)
			収穫14日前まで	2回以内	空中散布	
					無人ヘリコプターによる散布	
					散布	

(平成28年7月6日現在の登録内容)

●効果・薬害等の注意

- は種時に使用する場合は、直播栽培に使用し、専用のは種同時施薬機を用いる。
- 空中散布及び無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、次の注意を守る。

- ①散布は散布機種種の散布基準に従って実施する。
- ②無人ヘリコプターによる散布に当っては散布機種種に適合した散布装置を使用する。
- ③無人ヘリコプターによる散布に当っては事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整する。
- ④本剤は湛水状態(湛水深3～5cm)でまきむらのないように均一に散布し、散布後少なくとも4～5日間はそのまま湛水状態を保ち、田面を露出させたり水を切らせたりしないように注意し、また散布後7日間は落水、かけ流しはしない。
- ⑤散布薬剤の飛散によって他の動植物等へ影響を与えないよう、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意する。
- ⑥水源池、飲料水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意する。
- ⑦散布終了後は次の項目を守る。
 - a) 使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄する。
 - b) 機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理する。
- ⑧本剤は予防的に散布した場合に有効である。葉いもち防除の使用適期日は、初発の7～10日前であるので、発生予察情報に注意して時期を失しないように散布する。穂いもち防除の使用適期は、出穂の3～4週間前である。
- 本田が砂質土壌の水田や漏水田、未熟有機物多用田の場合は使用をさける。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。